

2021年11月1日

株式会社京葉銀行



規格外野菜・加工品の販売イベントを開催しました！

～フードロス削減への取り組み～

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、2021年10月29日（金）、本店営業部の駐車場を活用し、規格外野菜などの販売イベントを開催しましたのでお知らせいたします。

当日は多くの方が足を止め、規格外野菜を手取るなど、フードロス問題への関心の高さがうかがわれました。



【次回、イベント概要】

開催日時	2021年11月10日（水） 16時～18時
会場	京葉銀行本店営業部 駐車場（千葉市中央区富士見1-11-11）

【本イベントの背景と目的】


食品の廃棄は、食料資源の損失だけでなく、ごみ処理にかかる多額のコストや温室効果ガスの排出、埋め立てによる環境への負荷など、さまざまな問題の原因になっています。

当行は、本年4月に「京葉銀行グループSDGs宣言」を公表するとともに、役職員が家庭で余っている食品を寄付する活動や、障がい者の社会参画の支援による農福連携の推進に取り組んでまいりました。

販売イベントを開催により、地域の課題解決と社会全体の環境負荷低減に貢献するとともに、フードロスについて考えていただくきっかけとなることを期待しています。

京葉銀行では、こうした取り組みを通じてSDGsの達成に貢献するとともに、社会の課題解決に取り組む事業者さまを支援してまいります。

以上



京葉銀行ではSDGsへの取り組みに関するニュースリリースに、「SDGs 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)】
2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。